

気象衛星ひまわりSST配信サービス

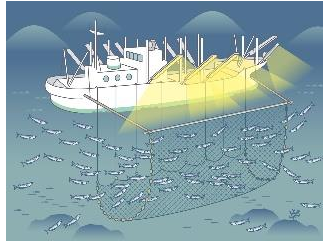
ソリューション事業第一部 事業開拓課 荒井頼子



気象衛星ひまわりデータの活用 -観測時間帯の拡張-

■終日の観測が可能

沿岸イカ釣りの例



準備／出港

漁／移動

帰港／水揚げ

NOAA



<https://directory.eoportal.org/web/eoportal/satellite-missions/n/noaa-poes-series-5th-generation>

午前・午後の一定時間帯のみ

ひまわり



気象庁提供

24時間 観測終了後すぐに利用可能

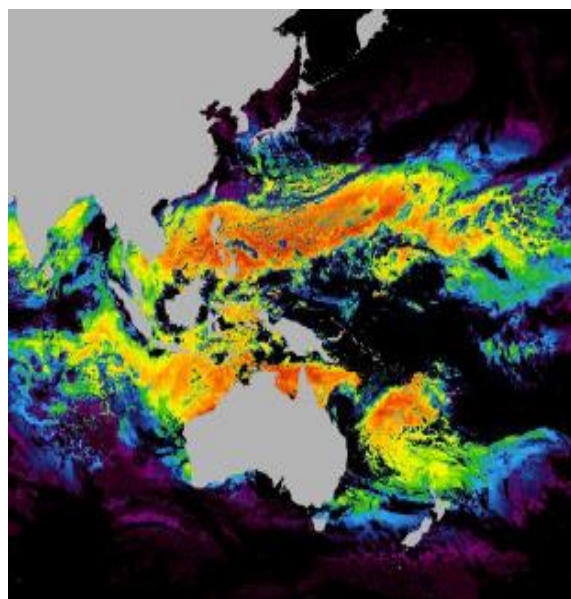
出港直前の情報が利用可能

操業の全時間帯の情報が利用可能

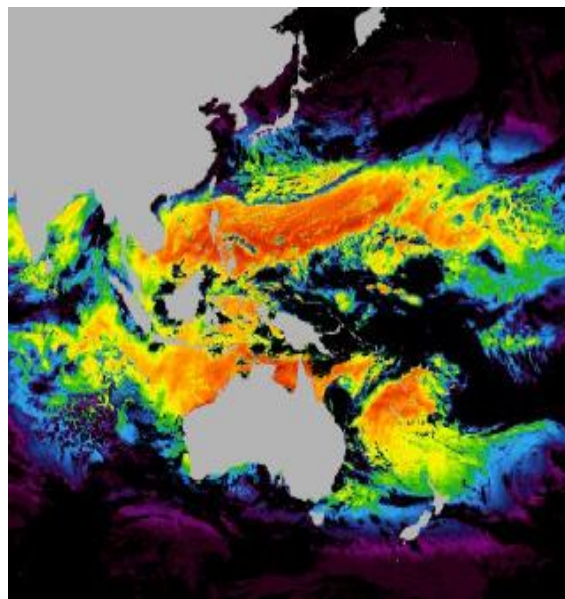
気象衛星ひまわりデータの活用 -観測頻度の向上-

■ 10分毎に観測実施

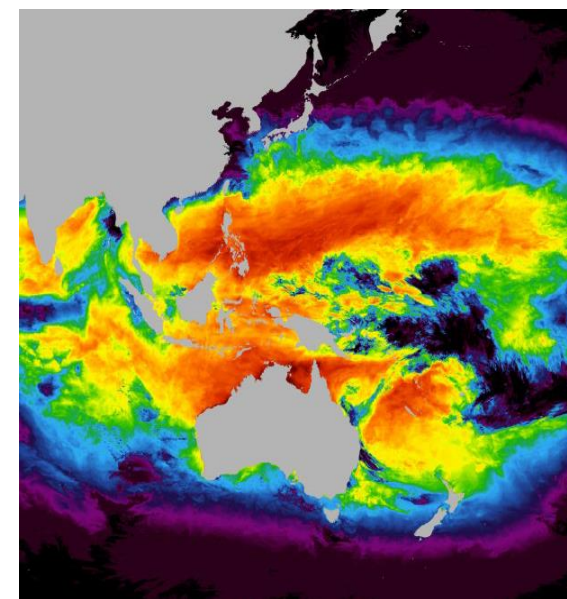
高頻度データを活用して、雲域の少ないデータが提供可能



1回の観測



1時間合成後



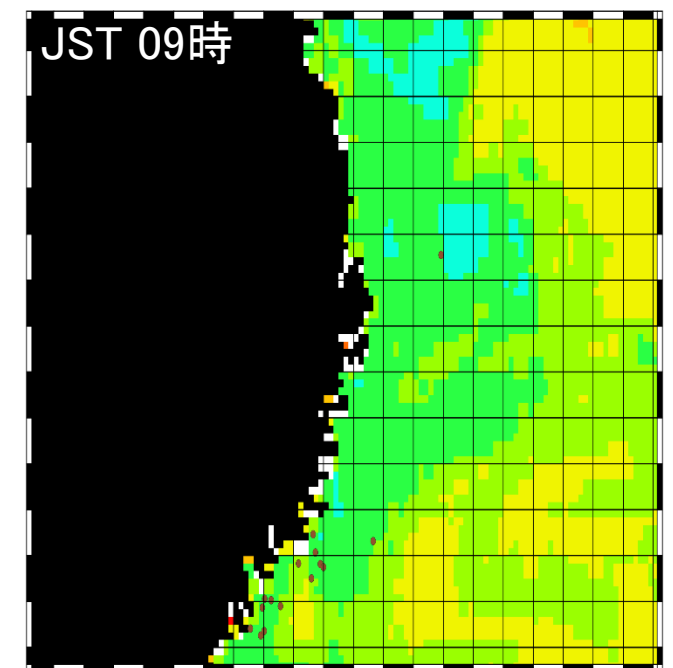
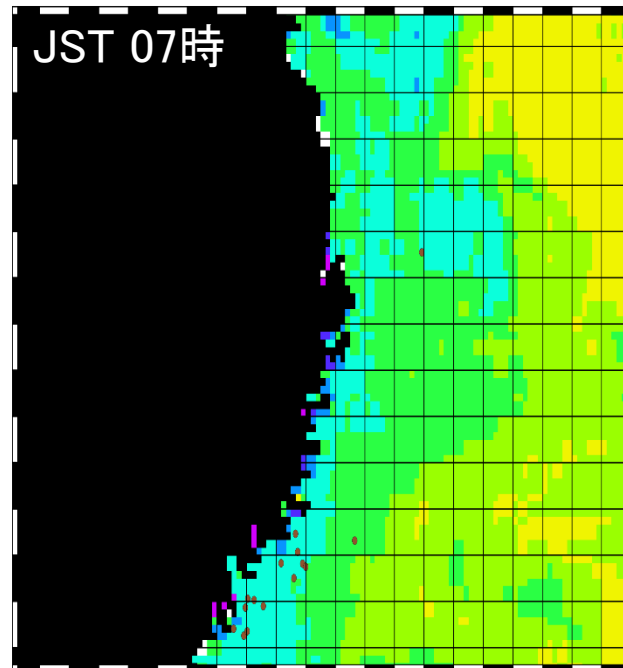
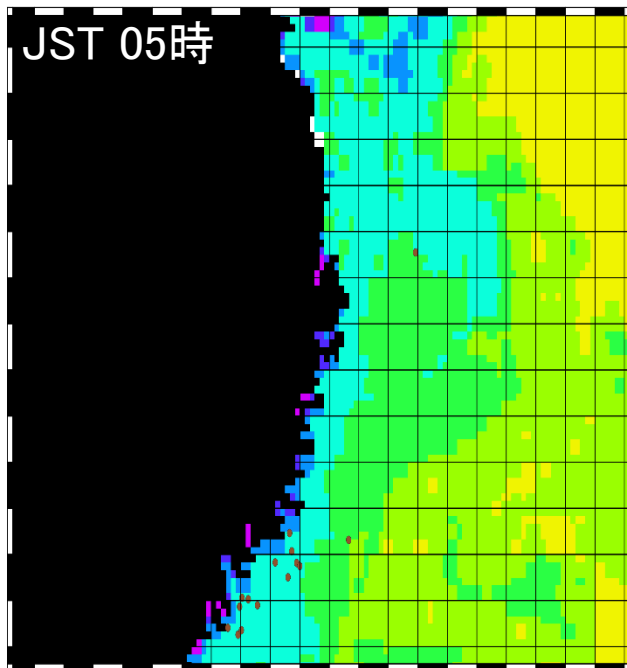
参考 1日合成



ご利用提案

■ 海況情報提供の高頻度化

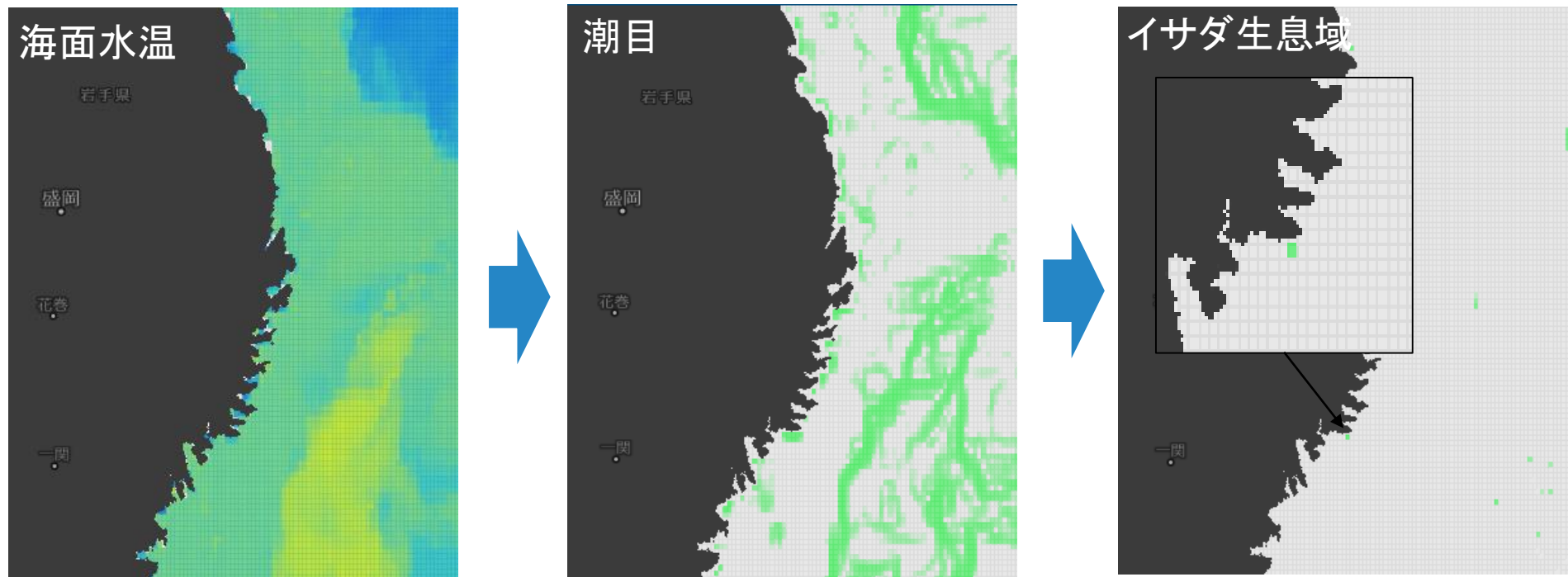
- ・1時間毎に情報を更新することが可能
- ・ご利用者様のニーズにあわせて、海況情報の更新が可能



ご利用提案

■モデル入力値としてのご活用

- ・実況値を広範囲で高頻度に利用可能
- ・海況モデルへの入力値にご利用頂くことで、モデル推定の更新頻度が向上



気象衛星ひまわりSST配信サービス

■ 概要

気象衛星ひまわりの衛星画像データから雲を除去した海面温度データを作成し、オンラインで配信

■ 特徴・仕様

- ・海洋シミュレーション、二次加工、数値解析における利用を想定したサービス
- ・商用利用可能。お客様のサービスコンテンツの拡大、新規開発での利用を想定
- ・1時間毎に、気象衛星ひまわりの撮影領域全域をFTPで提供
- ・数値データの提供 GISソフトで表示可能なGeoTIFF形式で提供

単位: °C

空間分解能: 約2km

座標系: 緯度経度

目標精度 RMSE=1.5°C以下*

*気象庁による日平均ひまわり海面水温との比較による



RESTEC
Sense your Earth